

令和8年度 病院事業会計 資本的支出 第2款1項1目 施設整備工事費（委託料）

受付番号	種目番号	【連絡先】 委託担当者 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 総務課 松下（まつした） 電話 045-753-2578
------	------	--

## 設 計 書

- |            |   |
|------------|---|
| 1 件名       | 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター床サイン塗装  |
| 2 履行場所     | 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター  |
| 3 履行期間又は期限 | <input type="checkbox"/> 期間 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日まで<br><input checked="" type="checkbox"/> 期限 契約決定した日から120日以内            |
| 4 契約区分     | <input checked="" type="checkbox"/> 確定契約  |
| 5 その他特約事項  | なし  |
| 6 現場説明     | <input checked="" type="checkbox"/> 不要<br><input type="checkbox"/> 要  |
| 7 業務概要     | 横浜市立脳卒中・神経脊椎センターの利用者の視点に配慮し、より視認し易い案内を表示することで施設内における移動の利便性向上を図るため、地下1階、1階及び2階における所定の床面にフロアマップ、文字及び記号を用いたサインを塗装により設置します。 |

8 部分払

する ( 回以内)

しない

部分払いの基準

業 務 内 容	履 行 予 定 月	数 量	単 位	単 価	金 額
合 計					

※単価及び金額は消費税及び地方消費税相当額を含まない金額  
※概算数量の場合は、数量及び金額を ( ) で囲む。

委 託 代 金 額      ¥

---

内 訳      業 務 価 格      ¥

-----  
消費 税 及 び 地 方 消 費 税      ¥  
-----

# 内 訳 書

業 務 内 容	形 状 寸法等	数量	単位	単 価 (円)	金 額 (円)	備 考
床サインA (フロアマップ+文字によるサイン) 地下1階1か所、1階1か所	縦2,000mm× 横2,000mm以内	2	か所			詳細は別添「業務仕様書」のとおり。
床サインB (文字+記号によるサイン) 地下2階2か所、1階1か所、2階1か所	縦1,000mm× 横1,000mm以内	4	か所			
床サインC (文字によるサイン) 地下1階1か所、2階2か所	縦500mm× 横2,000mm以内	3	か所			
デザイン作成業務		1	式			
施工業務		1	式			
副資材費		1	式			
その他諸経費		1	式			
消費税及び地方消費税相当額						
計						

# 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター床サイン塗装 業 務 仕 様 書

## 1 件名

横浜市立脳卒中・神経脊椎センター床サイン塗装

## 2 業務の目的

横浜市立脳卒中・神経脊椎センターにおける各種案内（サイン）は、主に壁面及び天井付近に設置されていますが、案内が分かりにくいとの声も少なからず寄せられ、職員が案内に対応しなければならなくなる事例も多く見受けられます。

利用者の視点に配慮し、より視認し易い案内を表示することで施設内における移動の利便性向上を図るため、地下1階、1階及び2階における所定の床面にフロアマップ、文字及び記号を用いたサインを塗装により設置します。

## 3 履行場所

横浜市立脳卒中・神経脊椎センター（横浜市磯子区滝頭一丁目2番1号）

地下1階、1階及び2階（具体的な履行場所については別紙2「床サイン施工場所」参照）

## 4 業務の概要

別紙1「床サインイメージ」に基づいてフロアマップ、文字及び記号を用いた7種類のサインデザインを作成するとともに、これらのサインを横浜市立脳卒中・神経脊椎センター（以下「病院」という。）地下1階4か所、1階2か所及び2階3か所の計9か所の床面に塗装によって設置します。

## 5 サイン塗装に係る要件

### (1) 基本的な塗装方法

施工面にプライマー（下塗り剤）を塗布し、サインを接着後、上塗り剤を塗布することでサイン表示面をコーティングして持続性及び防滑性を確保することを基本とします。

### (2) 持続性

病院利用者数等に配慮し、サイン表面のコーティングにポリカーボネート樹脂を使用する等、概ね5年程度又はそれ以上の持続性を保つようにすることとします。

（参考）病院利用者数及び職員（日勤者）数

1日平均入院患者数 247人（令和7年度実績、少数第1位で四捨五入）

1日平均外来患者数 166人（令和7年度実績、少数第1位で四捨五入）

職員の日勤者数 平日378人／土・日・祝日96人（令和7年度院内調査結果より）

※上記の人数には、併設する介護老人保健施設（指定管理者制度による運営）の職員及び委託職員の人数を含んでいません。

### (3) 硬化時間

施工後、概ね2時間以内とすることとします。

### (4) 表面凹凸

施工後の全体表面凹凸については、概ね3mm以内とすることとします。

### (5) 使用材料

人体に有害な物質を含む材料を使用しないこととします。

### (6) 防滑性

JIS A 1454（高分子系張り床材試験方法）に準拠し、CSR（滑り抵抗係数）値として表面乾燥時0.60以上、水散布時0.50以上の実測値を得ていることとします（実測値が確認で

きる資料を提出してください)。

(7) 摩擦性

JIS K 7204 (プラスチック—摩耗輪による摩耗試験方法、1,000 回転・荷重 9.8N) に準拠し、摩耗減量として 10~30mg の範囲内である実測値を得ていることとします (実測値が確認できる資料を提出してください)。

(8) 粘着性

JIS A 6909 (建築用仕上塗材) に準拠し、タイル面平均 1.5~3.0N/m<sup>2</sup> の範囲内である実測値を得ていることとします (実測値が確認できる資料を提出してください)。

(9) 耐候性

JIS B 7753 (サンシャインカーボンアーク灯式の耐光性試験機及び耐候性試験機) に準拠し、変色・変化なしとの実測値を得ていることとします (実測値が確認できる資料を提出してください)。

(10) デザインの作成

各サインのデザインについては設置場所の床面の色や照明等に配慮し、病院利用者が視認し易いデザイン・配色となるよう工夫することとします。

各サインの図及び文字の表記、大きさ、体裁、配色等の詳細については、「6 サインの内容」を踏まえ、別紙1「床サインイメージ」も参考にしてデザイン案を作成し、病院の了解を得て確定させることとします。したがって、最終的なデザインは、必ずしも別紙1「床サインイメージ」と全く同じものとする必要はありません。

## 6 サインの内容

(1) 地下1階①「フロアマップ+文字」によるサイン (別紙1「床サインイメージ」A-1 参照)

エレベーターで地下1階に降りた病院利用者が、現在地とそこから各施設に至る通路を一見して視認できるようにするため、地下1階フロアマップ (略図)、主な施設の案内 (日本語及び英語) を示したサインとします。

塗装範囲は縦 2,000mm×横 2,000mm 以内とします。

フロアマップの方角については、エレベーターを利用して地下1階に到着した直後の病院利用者の視点に基づき実際の施設配置と整合させることとします。

フロアマップには、地下1階のものであることを示すため「B1F」と表記します。

表記する施設の案内等は次のとおりです。

ア 「現在位置/You are here」(記号あり)

イ 「エレベーターホール/Elevator Hall」

ウ 「中央階段/Staircase-Central」

エ 「リハビリテーション/Rehabilitation」

オ 「画像診断/Diagnostic Imaging」

カ 「臨床工学部/Clinical Engineering」

キ 「救急外来/Emergency Clinic」

ク 「救急受付/Reception-Emergency Clinic」

ケ 「栄養/Nutrition」

コ 「物品/Provision」

サ トイレ (記号のみ、男性用・女性用・車椅子用の別あり)

シ エレベーター (記号のみ、上下移動・上階のみ移動の別あり)

(2) 1階⑤「フロアマップ+文字」によるサイン (別紙1「床サインイメージ」A-2 参照)

病院正面玄関 (センターエントランス) から病院内に入った病院利用者が、現在地とそこから各施設に至る通路を一見して視認できるようにするため、1階フロアマップ (略図)、主

な施設の案内（日本語及び英語）を示したサインとします。

塗装範囲は縦 2,000mm×横 2,000mm 以内とします。

フロアマップの方角については、病院正面玄関から病院内に入った直後の病院利用者の視点に基づき実際の施設配置と整合させることとします。

フロアマップには、地下1階のものであることを示すため「1F」と表記します。

表記する施設の案内等は次のとおりです。

- ア 「現在位置／You are here」（記号あり）
- イ 「総合ホール／Entrance Hall」
- ウ 「中央階段／Staircase-Central」
- エ 「総合相談／General Consultation」
- オ 「薬剤／Pharmacy」
- カ 「受付・会計／Patients Affair」
- キ 「夜間・休日通用口／Sub-entrance」
- ク 「防災センター／Disaster Prevention」
- ケ 「外来／Outpatient Clinic」
- コ 「検査／Clinical Laboratory」
- サ 「コンビニエンスストア／Convenience Store」
- シ トイレ（記号のみ、男性用・女性用・車椅子用の別あり）
- ス エレベーター（記号のみ、上下移動・上階のみ移動の別あり）

(3) 地下1階②「文字+記号」によるサイン（別紙1「床サインイメージ」B-1参照）

病院利用者を救急受付まで誘導することを主たる目的とする文字（日本語及び英語）及び記号（矢印）によるサインとします。

塗装範囲は縦 1,000mm×横 1,000mm 以内とします。

文字及び矢印による方向指示については、実際の施設配置及び進行方向と整合させることとします。

表記する施設の案内等は次のとおりです。

- ア 「救急受付／Reception-Emergency Clinic」（矢印による方向指示あり）
- イ 「エレベーター／Elevator Hall」（矢印による方向指示あり）

(4) 地下1階③「文字+記号」によるサイン（別紙1「床サインイメージ」B-2参照）

病院利用者を救急受付まで誘導することを主たる目的とする文字（日本語及び英語）及び記号（矢印）によるサインとします。

塗装範囲は縦 1,000mm×横 1,000mm 以内とします。

文字及び矢印による方向指示については、実際の施設配置及び進行方向と整合させることとします。

表記する施設の案内等は次のとおりです。

- ア 「救急受付／Reception-Emergency Clinic」（矢印による方向指示あり）
- イ 「エレベーター／Elevator Hall」（矢印による方向指示あり）

(5) 1階⑥「文字+記号」によるサイン（別紙1「床サインイメージ」B-3参照）

夜間通用口（及び地下1階救急受付）、検査、外来、受付・相談・会計の各方面への案内を目的とする文字（日本語及び英語）及び記号（矢印）によるサインとします。

塗装範囲は縦 1,000mm×横 1,000mm 以内とします。

文字及び矢印による方向指示については、実際の施設配置及び進行方向と整合させることとします。

表記する施設の案内等は次のとおりです。

- ア 「夜間通用口／Sub-entrance」（矢印による方向指示あり）
- イ 「救急受付は地下1階へ」（矢印による方向指示あり）

- ウ 「受付・会計・相談/Patients Affairs・Consultation」(矢印による方向指示あり)
- エ 「検査/Clinical Laboratory」(矢印による方向指示あり)
- オ 「外来/Outpatient Clinic」(矢印による方向指示あり)
- (6) 2階⑦「文字+記号」によるサイン(別紙1「床サインイメージ」B-4参照)  
手術室・ICU、総務課事務室への案内を目的とする文字(日本語及び英語)及び記号(矢印)によるサインとします。  
塗装範囲は縦1,000mm×横1,000mm以内とします。  
文字及び矢印による方向指示については、実際の施設配置及び進行方向と整合させることとします。  
表記する施設の案内等は次のとおりです。
- ア 「手術室/Operation Room/Sub-entrance」(矢印による方向指示あり)
- イ 「ICU(集中治療室)/Intensive Care Unit」(矢印による方向指示あり)
- ウ 「エレベーター/Elevator Hall」(矢印による方向指示あり)
- エ 「総務課事務室/Management Office」(矢印による方向指示あり)
- (7) 地下1階④「文字」によるサイン(別紙1「床サインイメージ」C参照)  
厨房、中央滅菌室、物品保管室に向かうサービス廊下への関係者以外の立入を禁止するサインとします。  
塗装範囲は縦500mm×横2,000mm以内とします。  
文字の向きは立入禁止区域の方向と整合させることとします。  
表記する文字は「関係者以外立入禁止/Staff Only」とします。
- (8) 2階⑧「文字」によるサイン(別紙1「床サインイメージ」C参照)  
各診療科部長室に向かう連絡廊下及び医療情報事務室、男女更衣室、会議室に向かう会議室廊下への関係者以外の立入を禁止するサインとします。  
塗装範囲は縦500mm×横2,000mm以内とします。  
文字の向きは立入禁止区域の方向と整合させることとします。  
表記する文字は「関係者以外立入禁止/Staff Only」とします。
- (9) 2階⑨「文字」によるサイン(別紙1「床サインイメージ」C参照)  
手術・ICUホール側から洗浄室、器材室を経て連絡廊下と合流するサービス廊下への関係者以外の立入を禁止するサインとします。  
塗装範囲は縦500mm×横2,000mm以内とします。  
文字の向きは立入禁止区域の方向と整合させることとします。  
表記する文字は「関係者以外立入禁止/Staff Only」とします。

## 7 業務履行における留意事項

- (1) 資材の搬入、施工(塗装)、廃棄物の搬出等の一連の業務(以下「本業務」という。)については病院運営に対する影響に配慮し、契約決定した日から120日以内の期間における平日18時以降又は土曜日若しくは日曜日に実施することとし、具体的な日程については病院と調整の上、決定することとします。
- (2) 本業務の履行にあたっては、病院利用者若しくは職員に対する人身事故又は病院施設・設備等に対する物損事故を発生させないようにするため、必要に応じて養生を行う等、可能な限り安全を確保することとします。また、騒音の発生を最小限にとどめる等、病院運営への影響に最大限配慮することとします。
- (3) 本業務の履行によって発生した廃棄物については、病院に残置することなく、受託者の負担で全て撤去し適切に廃棄することとします。
- (4) 本業務の過程で知り得た病院の情報(対外的に公表しているものを除き、病院が機密情報として取り扱う全ての情報)や患者等の病院利用者及び病院職員の個人情報については、関

係法令や横浜市の条例、病院の個人情報保護基本方針等に規定されるところに従い厳正に保持あるいは保護することとします。この取扱いについては、本業務の履行及び支払によって契約の全てが履行された後においても同様とします。

- (5) 本業務の過程で、故意又は過失により、人身事故又は物損事故を発生させた場合については、対象者又は対象物の管理者に対し相応の損害賠償責任を負うこととします。
- (6) 見積書の作成にあたっては、「設計書」及び本業務仕様書の内容に基づき見積金額を算出することとします。
- (7) 本仕様書及び横浜市委託契約約款に定めのない事項及び本調達において生じた疑義については、病院と受託者双方の協議の上で対応を決定することとします。

別紙1

床サインイメージ

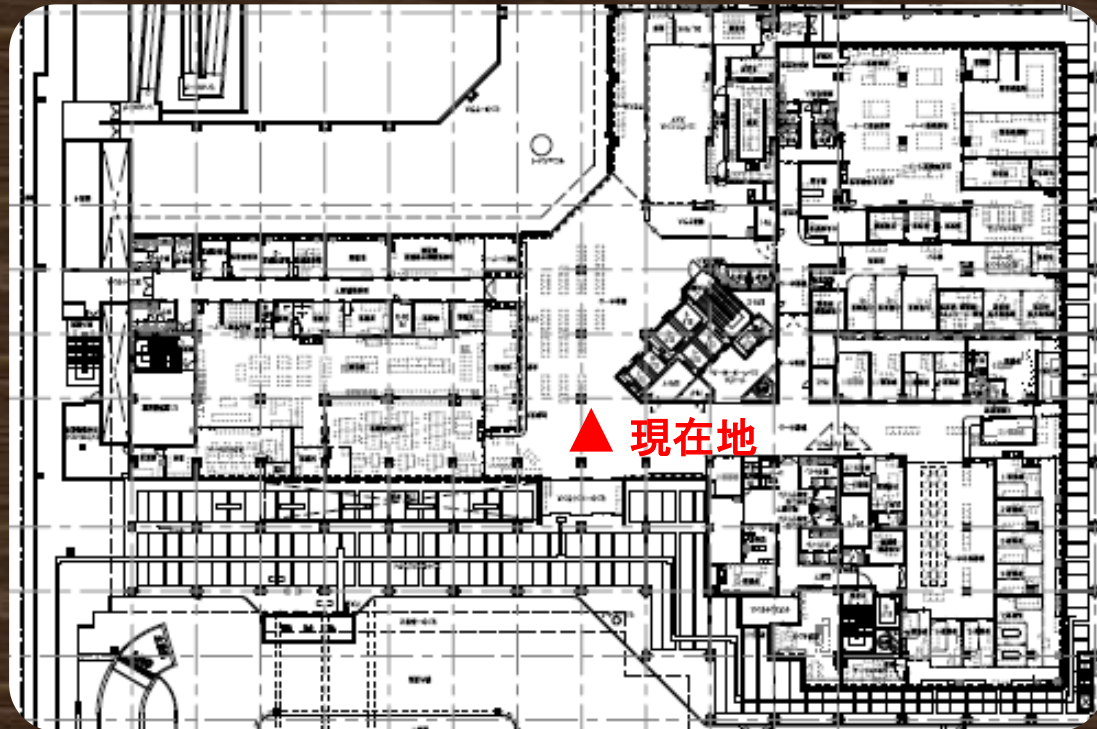


# 床サインイメージA-2

フロアマップ+文字  
によるサイン

横浜市立脳卒中・神経脊椎センター

1F ご案内



施工場所：1階⑤

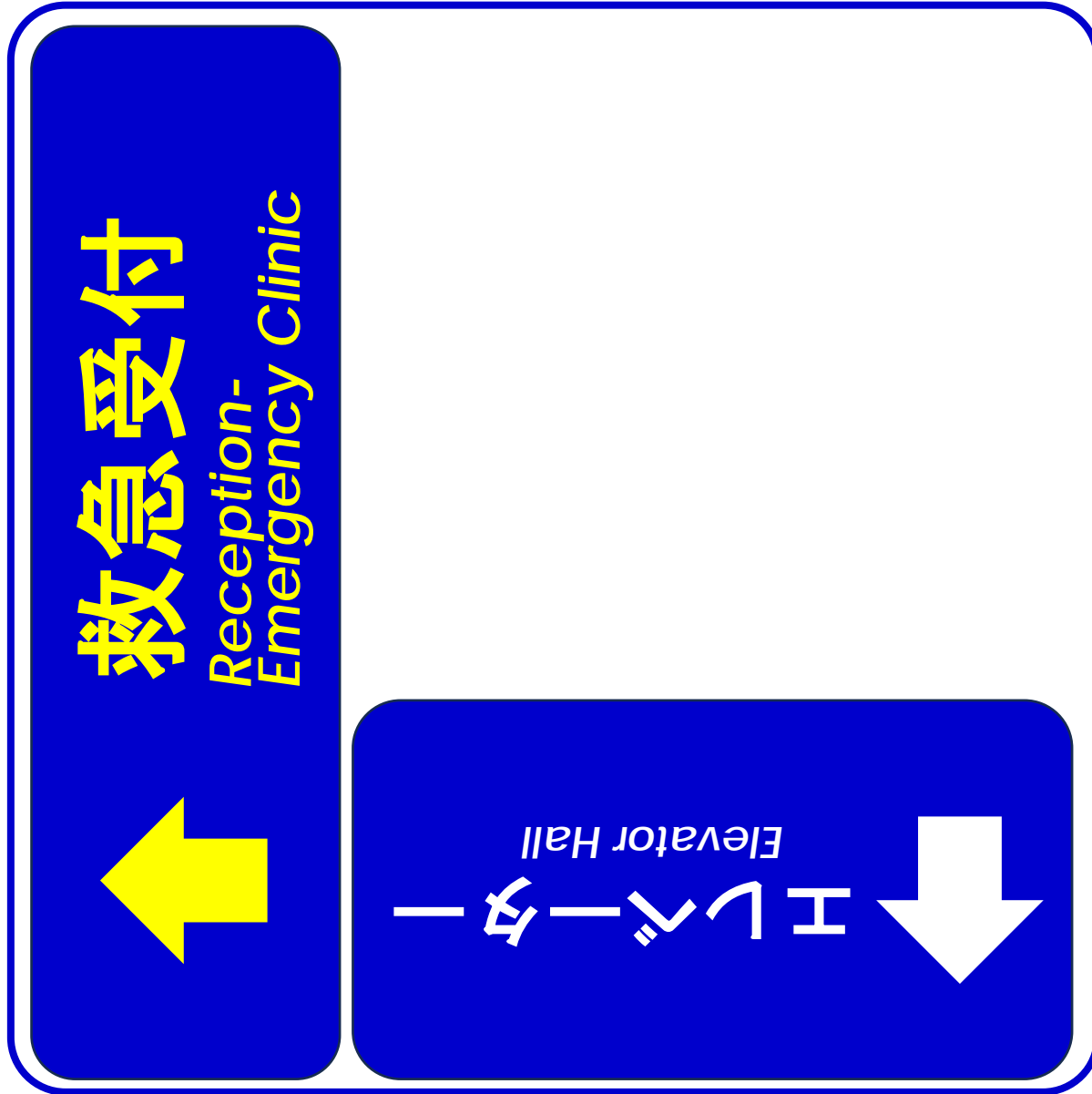


(参考) 略図イメージ

# 床サインイメージB-1

文字+記号（矢印）  
によるサイン

施工場所：地下1階②



# 床サインイメージB-2

文字+記号（矢印）  
によるサイン

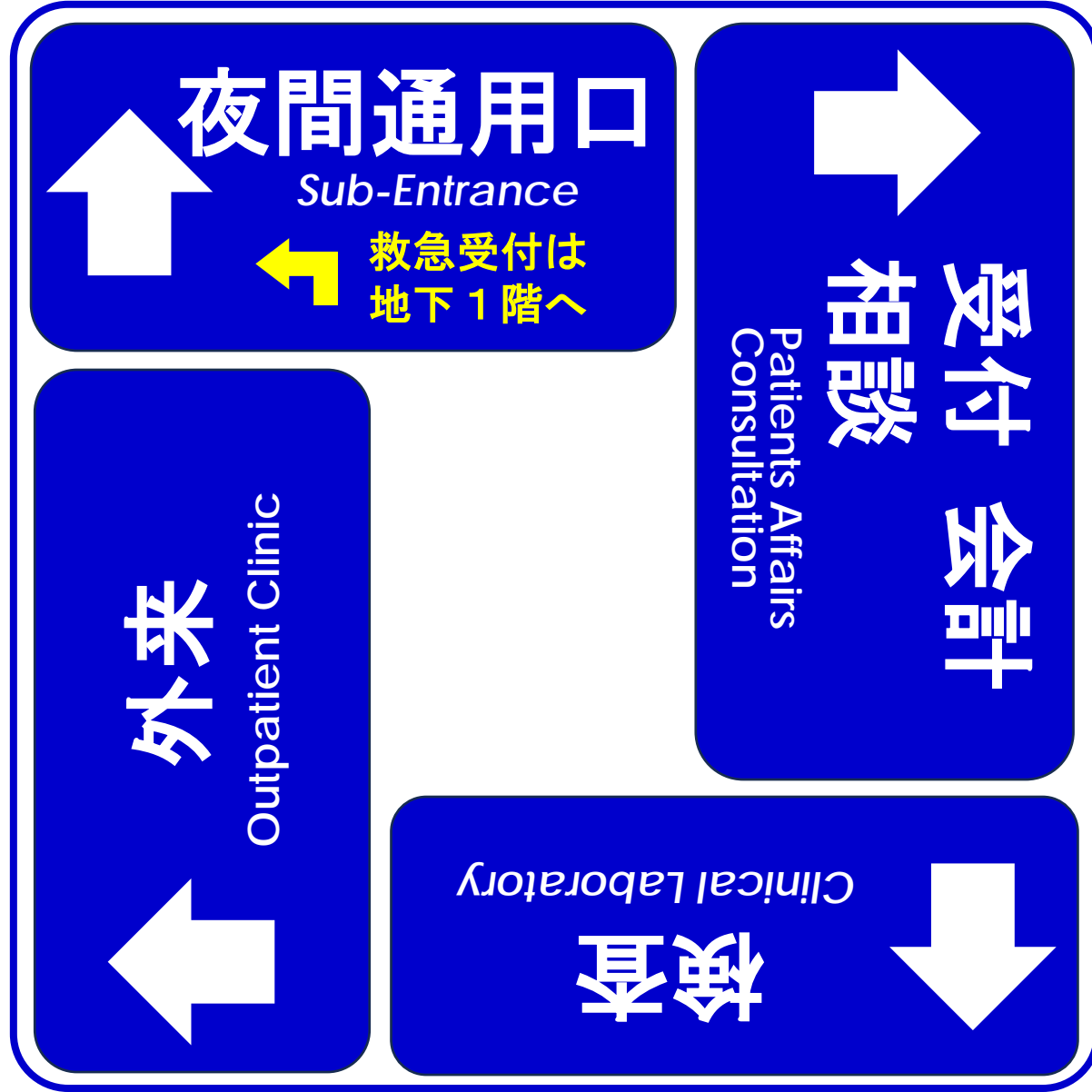
施工場所：地下1階③



# 床サインイメージB-3

文字+記号（矢印）  
によるサイン

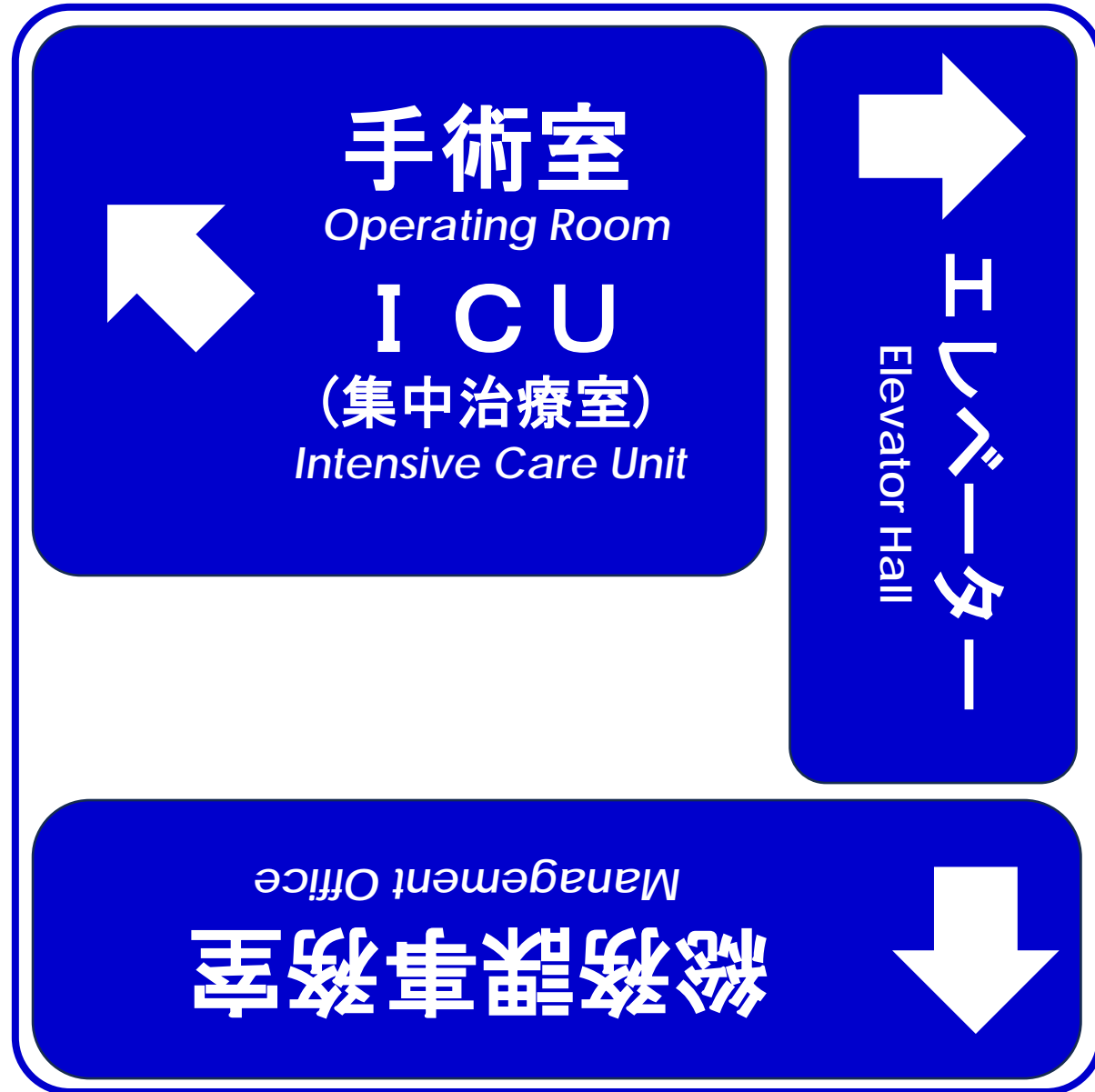
施工場所：1階⑥



# 床サインイメージB-4

文字+記号（矢印）  
によるサイン

施工場所：2階⑦



# 床サインイメージC

文字によるサイン

**関係者以外立入禁止**

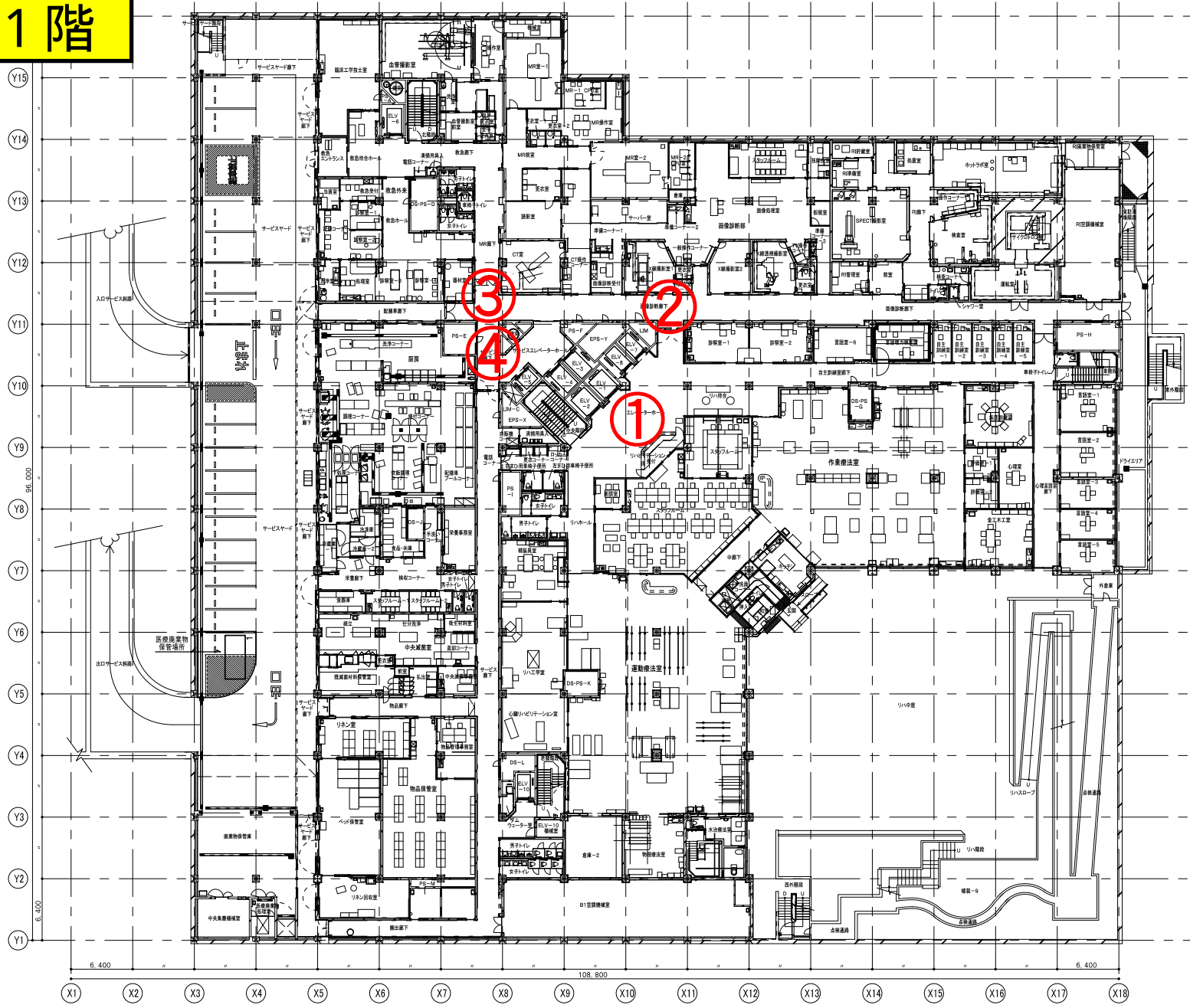
**Staff Only**

施工場所：地下1階④、2階⑧、2階⑨（3か所）

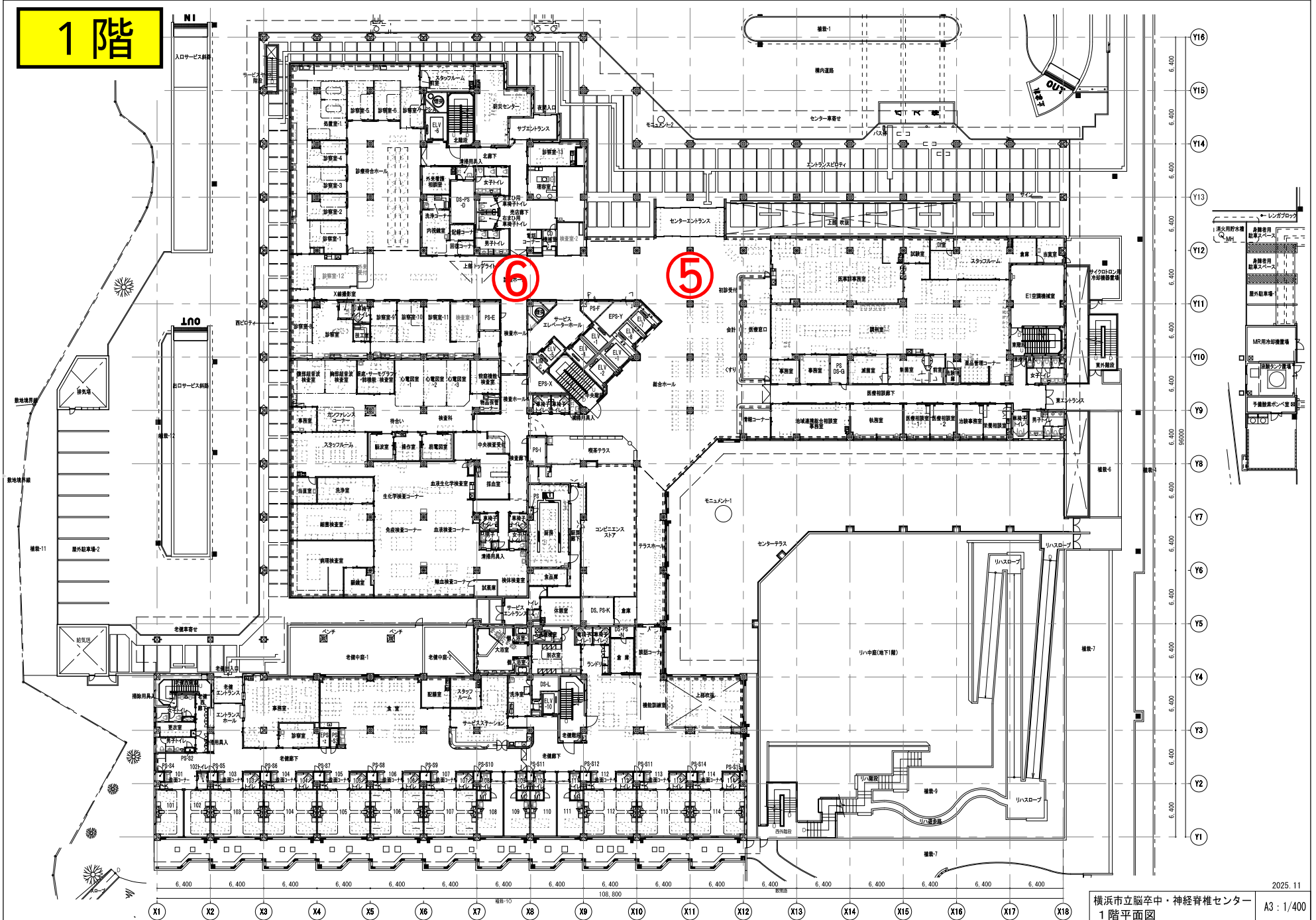
別紙2

床サイン施工場所

# 地下1階



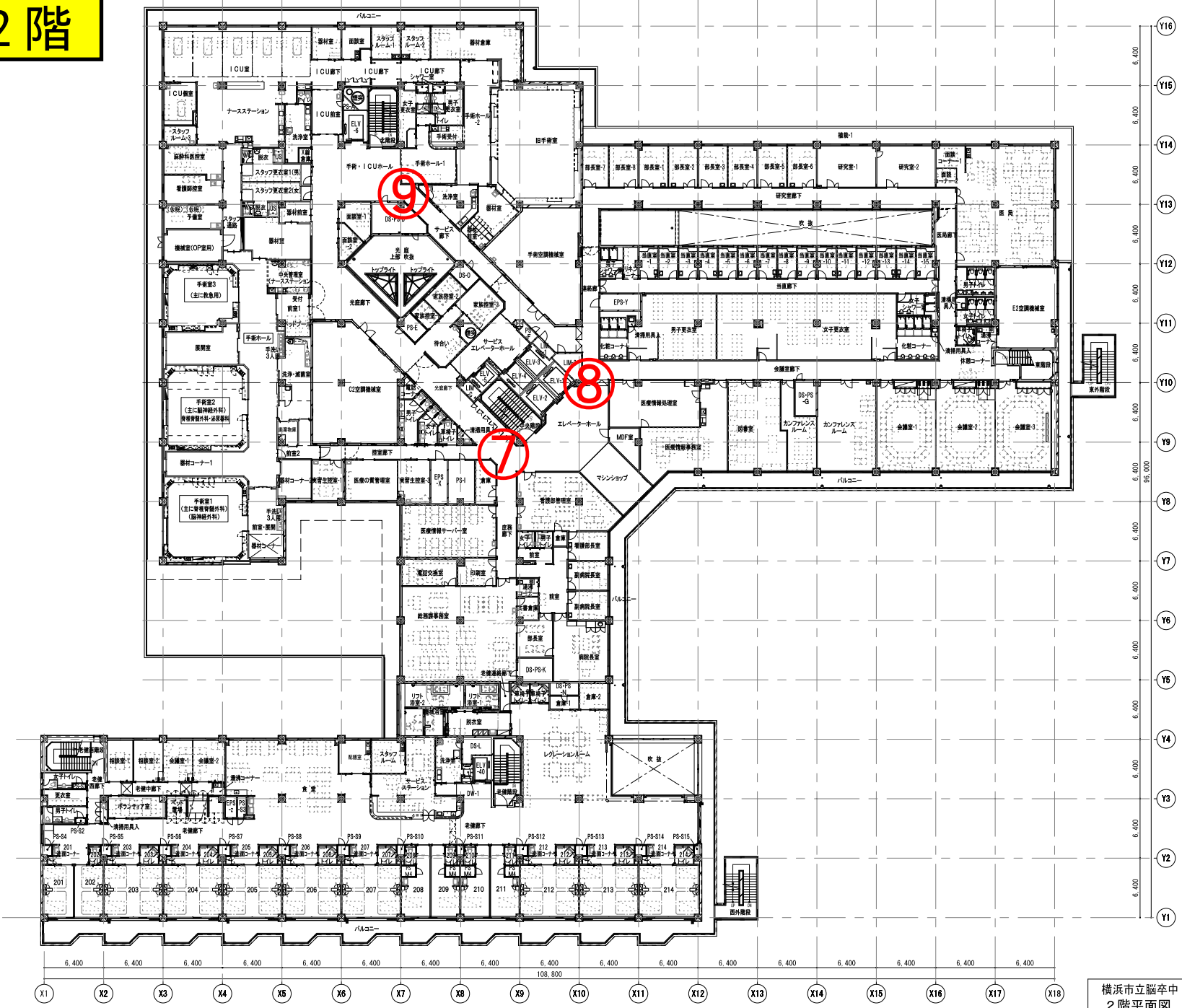
# 1階



横浜市立脳卒中・神経脊椎センター  
1階平面図

A3 : 1/400  
2025.11

# 2階

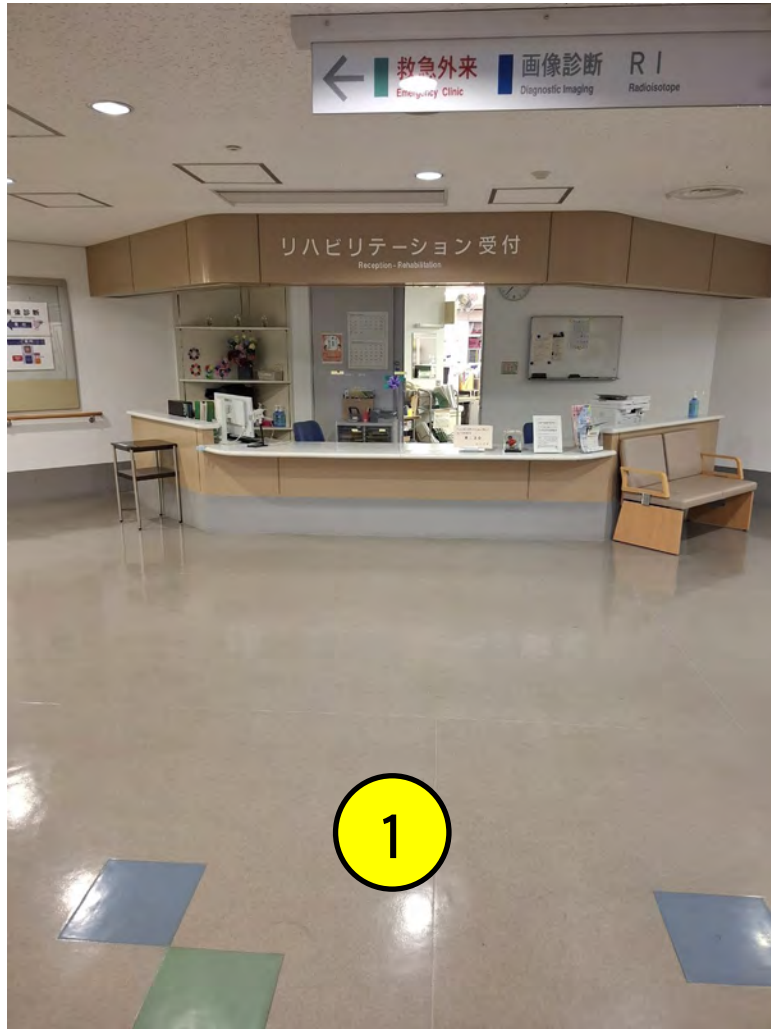


2025. 9

横浜市立脳卒中・神経脊髄センター  
2階平面図

A3 : 1/400

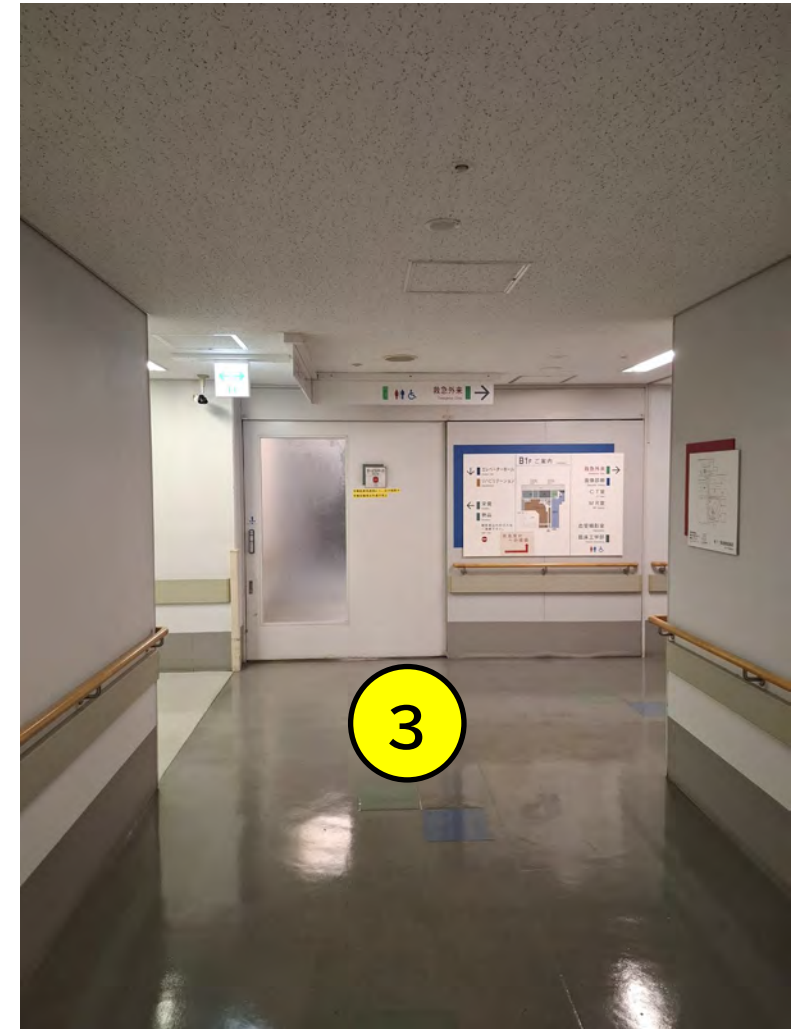
# 施工場所写真 1 / 3



地下1階①  
(エレベーターホール)



地下1階②  
(エレベーターホール／画像診断廊下交差地点)



地下1階③  
(画像診断廊下／配膳車廊下／MR廊下／サービス廊下交差地点)

# 施工場所写真 2/3



地下1階④  
(サービス廊下入口)



1階⑤  
(センターエントランス→院内進入地点)



1階⑥  
(診療ホール、右側が夜間通用口方面)

# 施工場所写真 3 / 3



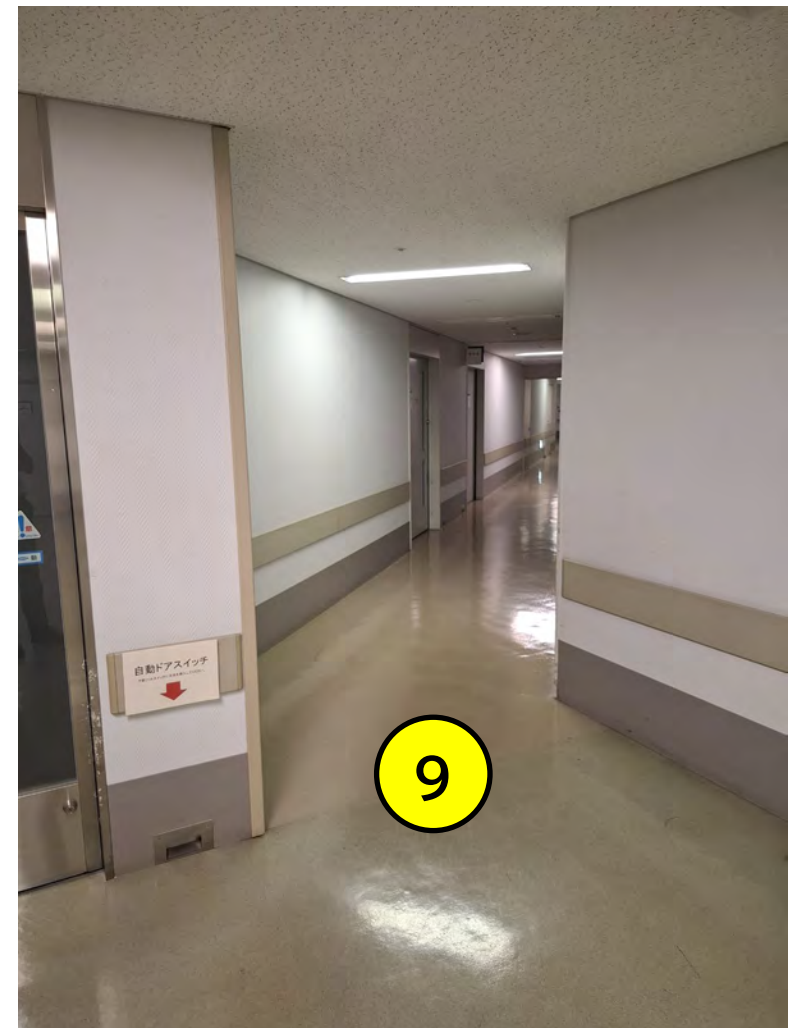
2階⑦

(エレベーターホール／光庭廊下／庶務廊下／控室廊下交差点)



2階⑧

(エレベーターホール／連絡廊下／会議室廊下交差点)



2階⑨

(手術・ICUホール横・サービス廊下入口)